

## 特別養護老人ホームの優先入所基準に関する調査結果

## 1 目的

県内の特別養護老人ホームにおける優先入所基準の作成状況等について調査を実施し、県が平成14年に示した優先入所ガイドラインの運用等について検討しました。

## 2 特養の優先入所基準の作成状況等調査結果

## (1) 特別養護老人ホーム調査の概要

- ①調査期間 平成22年5月25日～6月28日  
 ②調査対象施設 県内全142施設  
 ③調査回収率 100%

## (2) 優先入所基準の作成状況

## ①優先入所基準を作成している施設

施設数	施設割合
140	99%

## ②個別評価項目と配点

状 況	施設数	施設割合
ガイドラインと同じ区分で同じ配点の施設	36	26%
ガイドラインと同じ区分で異なる配点の施設	47	33%
※特徴：在宅利用率の配点を30点程度に下げ、認知症・介護者の配点を上げている。		
ガイドラインと異なる区分及び異なる配点の施設	57	41%
※特徴：在宅利用率の配点を20点程度に下げ、介護者・その他の配点を上げている。 (その他・・・住宅・経済状況、施設利用状況、緊急度、特養・ケアマネ判断、医療依存度、本人意思、地域加算等)		
計	140	100%

## (3) 広域圏毎の優先入所基準の特徴

広域圏	特 徴
佐 久	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。
上 小	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。
諏 訪	広域で統一した入所基準で、市町村が入所者を決めている。
上伊那	広域で統一した入所基準で、市町村が入所者を決めている。
飯 伊	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。 (内訳) 市町村設置10施設、社会福祉法人設置6施設
木 曾	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。
松 本	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。
大 北	広域で統一した入所基準で、施設が入所者を決めている。
長 野	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。
北 信	施設毎に作成した入所基準で、施設が入所者を決めている。 (内訳) 広域連合設置6施設、社会福祉法人設置1施設

(4) 評価項目について独自に設定している事例

項目	内 容
個別評価項目	介護者の状況について、世帯類型別に配点している。
	施設入所者等についても考慮して配点している。
	待機可能期間を考慮して配点している。
	要介護度、認知症の状況、介護サービス利用状況等を組合せて配点している。
	虐待等の個別事情を考慮して配点している。
	本人や家族の入所理解度や意向について配点している。
	地域在住者や特養の関連施設の利用状況について配点している。
総合評価項目	住宅環境、生計状態、家庭状況等を考慮している。
	ケアマネジャーや生活相談員等の評価を考慮している。
	認知症に伴う行動等や医療的行為の有無を考慮している。

3 居宅介護支援事業所の調査結果

(1) 居宅介護支援事業所調査の概要

- ①調査期間 平成22年10月21日～11月26日  
 ②調査対象事業所 県内の150事業所を抽出（全事業所の23%）  
 ③調査回収数 90事業所（回収率60%）

(2) 優先入所基準について（複数回答）

状 況	事業所数	事業所割合
特養毎に入所基準があることを知っている。	79	88%
入所基準や待機期間について情報提供を求めている。	31	34%
入所基準を考慮してケアプランを作成したことがある。	23	26%

(3) 個別評価項目の課題・意見（複数回答）

項 目	事業所数	事業所割合
在宅サービス利用率に関する課題・意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅サービスは重要であり、基本とすべき。</li> <li>・在宅で頑張った状況の評価すべき。</li> <li>・経済的に利用できない人がいる。</li> <li>・病院や老健、短期入所で待機している人がいる。</li> <li>・優先入所を理由にサービスをすすめることがある。</li> <li>・認知症で利用を拒否する問題行動の人がいる。</li> </ul>	47	52%
介護者の状況に関する課題・意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも自宅で介護できないから希望している。</li> <li>・虐待防止の観点から入所の必要な人がいる。</li> <li>・在宅介護が家族の生活にも影響を及ぼしている。</li> <li>・頑張ってきた家族を評価すべき。</li> </ul>	33	37%
認知症の状況に関する課題・意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や家族による介護が困難なケースがある。</li> <li>・専門的なケアが必要となる。</li> <li>・介護度が低い者ほど入所の必要性は高い。</li> </ul>	24	27%